



平成 26 年 5 月 12 日

各 位

会社名 株式会社東京衡機
(旧社名 株式会社テークスグループ)
代表者名 代表取締役社長 山本 勝三
(コード番号 7719 東証第2部)
問合せ先 取締役副社長 平岡 昭一
(TEL. 042-780-1650)

過年度の有価証券報告書、四半期報告書および決算短信等の訂正に関するお知らせ

このたび、過去に提出・公表いたしました有価証券報告書、四半期報告書、決算短信および四半期決算短信において訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

当社は、今般、平成 21 年 2 月期以降に提出・公表いたしました有価証券報告書、四半期報告書、決算短信および四半期決算短信において訂正を要する事項があると当社の会計監査人である新日本有限責任監査法人より指摘を受け、当該指摘事項を確認・精査した結果、以下の訂正事由の存在が判明したため、過去における会計処理等を訂正すべきであると判断いたしました。

① 平成 21 年 2 月期および平成 23 年 2 月期における減損損失の算定の誤り

当社ならびに連結子会社において、固定資産の減損会計の適用にあたり減損の兆候の見誤りや減損損失の認識の判定に使用する見積り数値の誤りがあり、当該期に計上すべき減損損失の金額を訂正する必要があること等が判明いたしました。

また、固定資産の減損損失の訂正に付随して当該連結子会社ののれんについて、減損損失の金額を訂正する必要があること等が判明いたしました。

② 平成 23 年 2 月期における関係会社投融資評価の算定の誤り

当社の関係会社投融資評価の算定において、関係会社の業績の回復可能性に対する判断に誤りがあり、訂正する必要があること等が判明いたしました。

2. 今後の見通し

上記の訂正により平成 21 年 2 月期以降の有価証券報告書、四半期報告書、決算短信および四半期決算短信の訂正が必要となりますが、現在、当社の会計監査人と協議しながら訂正金額の確認およびその他の訂正の有無を含めた精査を行っておりますので、訂正内容についての詳細が判明し次第開示するとともに、5 月下旬を目途に訂正有価証券報告書の提出等を行う予定であります。

また、上記の訂正に伴い、平成 26 年 4 月 16 日付「平成 26 年 2 月期決算短信の発表の延期に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、平成 26 年 2 月期決算短信の発表が決算期末後 50 日以内に行えなくなっておりますが、上記訂正有価証券報告書の提出等の後すみやかに発表を行う予定であります。

さらに、平成 26 年 5 月 27 日開催の第 108 回定時株主総会招集ご通知に添付すべき事業報告、連結計算書類、計算書類等の株主各位への提供が間に合わず報告事項の報告が行えないため、同株主総会におきまして、別途継続会を開催し当該継続会において報告事項の報告を行うことを株主各位にお諮りする予定であります。

株主の皆様をはじめ関係各位に多大なるご心配とご迷惑をおかけすることを深くお詫び申し上げます。

以上